

PCグリーンラベルチェックリスト【製品審査 Ver. 13】

	製品タイプ		加点項目数	加点数
☐	ノート型	入力確定 適合状況 Reset	0	0
☐	デスクトップ型			
☐	デスクトップ型(セット)			
☐	一体型			
☐	ディスプレイ			

P-1 環境に配慮した設計・製造

項 目	選択	必須	加点
[1] 省エネルギー性			
① 省エネ設計			
a オフモード時の消費電力は0.5W以下である(WOLなどネットワーク経由での起動のための電力を除く)			☐
b 液晶ディスプレイは周囲の明るさ感知して輝度を自動調整する省電力機能を保有している(ノート型、セットディスプレイ、一体型、ディスプレイ)			☐
② 消費電力などの情報提供(『電池駆動時間』でもOK)			
a カタログ、マニュアル及びWebサイトに記載している	☐		
b 製品本体(ACアダプター含む)に記載している	☐		
[2] 取扱い安全性及び電磁波影響			
① 機器の安全性については、「JIS C6950-1」、「J60950-1」などの安全規格に準拠している		☐	
② 電磁波影響については、VCCI協会の基準に適合している		☐	
[3] 人と環境に影響を及ぼす恐れのある化学物質			
① 日本の製品に関する関連法規制を遵守し、アーティクルマネージメント推進協議会(JAMP)と国内VT62474により発行されている製品含有化学物質管理ガイドライン、並びに、IEC62474等を準用して含有化学物質を管理している		☐	
② 25g以上のプラスチック部品の発ガン性物質管理			
a IARC(国際がん研究所)の発ガン性物質に分類されている物質(レベル1, 2A)を使用していない	☐		
b R40/45/46/48、R50/51/53 及びR60/61 に分類される難燃性物質/調剤を0.1%を超えて使用していない	☐		
③ オゾン層保護法に規制される化学物質が、パソコンの構成部品、保守部品、包装材などに使用されていない		☐	
④ 製品の特定化学物質管理(鉛、カドミウム、六価クロム、水銀、PBB、PBDE)			
a 日本のJ-Mossグリーンマークに対応している	☐		
b 欧州連合のRoHS指令に対応している	☐		
⑤ 直接長時間皮膚に接触する部品にはニッケルを含有していない		☐	
⑥ アスベストを含有していない		☐	
⑦ ポリ塩化ビフェニル(PCB)、ポリ塩化テルフェニル(PCT)を含有していない		☐	
⑧ 炭素原子数10~13、最低塩素重量濃度48%の短鎖塩素化パラフィン(SCCP)を含有していない		☐	
⑨ 製品のハロゲン管理			

a	25g以上のプラスチック部品はハロゲンフリーである(ユニット除く)			☐
b	25g以上のプリント基板はハロゲンフリーである(コンポーネント及びユニット除く)			☐
⑩	液晶バックライトの水銀管理			
a	バックライトには、水銀を使用していない(LEDなどを使用している)			☐
b	バックライトには、水銀含有量5mg未満/本の冷陰極管を使用している	☐		
c	バックライトを使用していない(対象:デスクトップ型)	☐		
⑪	電池の化学物質管理			
a	電池に含まれる化学物質は、基準値以下である 下記を除く電池:カドミウム 0.002wt%、水銀 0.0005wt% ボタン電池 :カドミウム 0.002wt%、水銀 2wt%	☐		
b	電池を使用していない	☐		
⑫	特定の揮発性有機化合物の放散量は、JEITAの「PCおよびタブレット端末に関するVOC放散速度指針値」に定める指針値以下である(30型以上のディスプレイは対象外)	適合 測定中 対象外		☐ ☐ ☐
⑬	包装材の化学物質管理			
a	包装材用プラスチックには有機ハロゲン化合物を使用していない		☐	
b	包装材は、鉛、カドミウム、六価クロム、水銀の4物質合計で100ppm以下の含有基準である		☐	
⑭	マニュアルには塩素漂白紙を使用していない			☐
[4]	LCA評価			
①	LCA(ライフサイクルアセスメント)を実施している			☐

P-2 3Rに配慮した設計・製造

項 目		選択	必須	加点
[1]	リデュースを配慮した設計			
①	製品の省資源化			
a	部品点数の削減、材料(金属、プラスチック、プリント基板)の薄肉化などにより、製品の減量化を図っている	☐		
b	再生プラスチックを使用している	筐体 部品		☐ ☐
c	植物原料プラスチック(バイオプラスチック)の素材を使用し、省資源化を図っている	☐		
②	製品の長寿命化(1):パソコン			
a	性能向上のためのユニットや部品の増設・追加、交換が可能である	☐		
b	外部機器との接続性が確保されている	☐		
c	アップグレードは、一般的に利用可能な道具を使用して実行できる	☐		
③	製品の長寿命化(2):全製品共通			
a	修理・保守作業が容易な構造である	☐		
b	製品の長寿命化に資する材料・部品を使用している	☐		
[2]	リユースを配慮した設計			
①	ハードディスク装置(HDD)、ディスプレイ、光ディスク装置(ODD)、メモリーモジュール、CPU、ファンなどに、リユース可能なユニット/部品の使用			
a	リユース可能なユニット、部品を採用している		☐	
b	ディスプレイ、セットディスプレイは対象外である		☐	
②	リユース可能な部品/ユニットは、機能破壊されことなく分離できる構造の採用			

	a	リユース対象部品などが取り外し易い構造になっている		☐	
	b	ディスプレイ、セットディスプレイは対象外である		☐	
③		リユース対象部品の寿命または製造年月を把握			
	a	ユニット、部品の寿命(MTBF)が明確である		☐	
	b	ユニット、部品の製造年月が明確である		☐	
	c	ディスプレイ、セットディスプレイは対象外である		☐	
[3]		リサイクルを配慮した設計			
	①	材料・加工への配慮			
	a	機能を損なわない範囲で、金属材料を統一している		☐	
	b	25g以上のプラスチック部品は、金属メッキの表面処理を回避している			☐
	c	25g以上のプラスチック部品は、塗装、樹脂コーティング、UVコーティングなどの表面処理を回避している			☐
	d	リサイクル可能なプラスチックを採用している		☐	
	②	機能を損なわない範囲で、25g以上のプラスチック材料については、種類の削減、または統合している		☐	
	③	25g以上のプラスチック部品には、「JIS K6899/K6999」または「ISO 1043/11469」に従った材料表示を行い、分別のための工夫を行っている		☐	
	④	解体性・分離性			
	a	再資源化原料としての利用が可能な材料、部品にするための解体・分離が容易である。また異種材料の分離が容易な構造である		☐	
	b	リサイクルを阻害する材料、部品を分離するための箇所が容易に見つけられる構造である		☐	
	c	一般的な工具や同一方向からの作業、部品数やねじ数などの削減により、解体・分離工数を削減している		☐	
	⑤	資源有効利用促進法対象二次電池への配慮			
	a	対象二次電池を使用していない		☐	
	b	対象二次電池には資源有効利用促進法に準拠した識別表示がされている		☐	
	c	二次電池は取り外しが容易な構造である		☐	
	⑥	製品の回収及び運搬が容易な構造である		☐	
[4]		マニュアル及び包装材に対するリデュース、リサイクルの配慮			
	①	マニュアルに対するリデュースの配慮			
	a	マニュアルの質量削減をしている		☐	
	b	マニュアルは再生紙または環境に配慮したバージンパルプを使用している		☐	
	c	電子マニュアルまたはWebマニュアルを採用している		☐	
	②	包装材に対するリデュースの配慮			
	a	包装材について、質量削減をしている		☐	
	b	包装材について、再生プラスチック、植物原料プラスチック(バイオプラスチック)、または再生紙を使用し、省資源化を図っている		☐	
	③	包装材に対するリサイクルの配慮			
	a	包装材は、安全性、機能性、経済性その他の必要な事項に配慮しつつ、段ボール及び発泡スチロールなどのリサイクル可能な材料を使用するとともに、段ボールと異種材及び発泡スチロールなどと異種材などの分離が容易である		☐	
	b	紙製及びプラスチック製の容器包装には、資源有効利用促進法に準拠した識別表示をしている		☐	
	④	包装材に関し、収集・運搬が容易な形態である		☐	

環境配慮型製品情報 (Ver. 13)



情報更新日(西暦、年月日)	
メーカー名	
製品タイプ	
対象ユーザー	☐ 個人 ☐ 法人 ☐ 個人／法人
シリーズ名	
型名(型番)	
発売時期(西暦、年月)	
製品アピール(3行以内)	
PCグリーンラベル適合製品	
お問い合わせ	

本製品の環境性能は

<格付け基準>

- ★ 加点項目35%未満
- ★★ 加点項目35%以上70%未満
- ★★★ 加点項目70%以上+1, 6項必須

項	環境性能加点項目	対応状況
1	オフモード時の消費電力は0.5W以下である	
2	液晶ディスプレイは周囲の明るさを感じて輝度を自動調整する省電力機能を保有している	
3	25g以上のプラスチック部品はハロゲンフリーである(ユニット除く)	
4	25g以上のプリント基板はハロゲンフリーである(コンポーネント及びユニット除く)	
5	液晶ディスプレイのバックライトには水銀を使用していない(LEDなどを使用している)	
6	VOC(揮発性有機化合物)等の放散量はJEITAの「PCおよびタブレット端末に関するVOC放散速度指針値」に定める指針値以下である(30型以上のディスプレイは対象外)	
7	マニュアルには塩素漂白紙を使用していない	
8	LCA(ライフサイクルアセスメント)を実施している	
9	再生プラスチックを使用している(使用箇所:)	
10	25g以上のプラスチック部品は金属メッキの表面処理を回避している	
11	25g以上のプラスチック部品は塗装類の表面処理を回避している	

- 本製品はPCグリーンラベル基準(企業審査Ver. 7及び製品審査Ver. 13)に適合しています。
- ハロゲンは臭素と塩素を対象としています。
- VOCは代表機種で測定、LCAは代表機種で実施しています。
- PCグリーンラベル基準の詳細については、<http://www.pc3r.jp/greenlabel/index.html> をご覧ください。

Product information considering environment (Ver. 13)



Information update date	
Company name	
Product type	
User targeted	☐ Home ☐ Office ☐ Home/Office
Series name	
Model name (Model number)	
Product release date	
Selling points of the product	
Web site for PC green label conforming products	
Enquiry	

The environmental performance of this product is		<Rating standard> ★ Rating <35% ★★ Rating ≥35% ★★★ Rating ≥70% + No.1 and 6
No.	Item to evaluate	Conformance
1	Off mode power must be less than or equal 0.5W.	
2	The LCD display has the power saving function for sensing brightness of the surrounding and automatically adjusting intensity.	
3	Plastics parts weighting more than 25g are free from halogen. (excluding unit)	
4	Printed circuit boards weighting more than 25g are free from halogen. (excluding component and unit)	
5	The back-light of LCD Display is mercury free.(LED etc. are used)	
6	The emission rate of VOC must be less than the criteria on the JEITA "VOC Emission Rate Specification for Personal Computers and Tablet Devices ". (30-inch or larger displays are not applied)	
7	User's manuals do not use chlorine bleached paper.	
8	Life Cycle Assessment is being conducted.	
9	Recycled plastic is used.()	
10	Plastics parts weighting more than 25g avoids surface finish of metal plating.	
11	Plastics parts weighting more than 25g avoids surface finish of paintings.	

- This product complies with PC Green Label (Company Examination Ver. 7 and Product Examination Ver. 13).
- Chlorine and bromine are applicable for halogen.
- VOC is being measured in representative model and LCA is being conducted in representative model.
- For the requirements of PC Green Label, please see at <http://www.pc3r.jp/e/greenlabel/index.html>